

「サイコロの目の出る確率は…」—数学の授業が進みます。(2の3 1月26日)

受験期を迎えると思い出すことがあります。昼休み、3年生のフロアが静まりかえるのです。教室をのぞくと、どの生徒も自主学習に一生懸命に取り組んでいます。前期選抜や高専学力を受ける生徒ばかりではありません。既に進学が内定している生徒も勉強しているのです。ある生徒が次のように話していました。「この程度の学力かと高校の先生に言われたくない。ぎりぎりまで勉強する。またそれが、今これからの受験に向けて頑張っている友だちへの礼儀・励ましにもなる。」

勉強というと一人一人が取り組む個人戦のように思えます。確かにその一面もあるでしょう。それぞれの学力に応じて、勉強のやり方が違ってきます。自分のペースがつかれない人は塾に行きたいと考えるかもしれません。

しかし、学習は団体戦という側面もあります。学級全体が授業に真剣に取り組むとともに、先の3年生のように、みんなで学習に取り組む雰囲気高め、真剣に取り組むことが当たり前のこととしていく。それが個人の力を引き上げることにつながるのです。

勉強は団体戦

「学年末」って何？

「学年末テスト」と「学年末評定」——中学校でよく使われる言葉です。同じ「学年末」が使われているそれぞれの言葉が意味するものは何なのでしょうか。簡単に説明します。

学年末テスト

「学年末テストの結果が高校に送られるのですか。」以前このように聞いてきた生徒がいました。「学年末」という語感から、一年間を代表するテストのように感じたのかもしれませんが。

1・2学期にはそれぞれ2回の定期テストが行われるため、「中間」「期末」という名が付けられています。3学期は1回だけです。一年の最後に実施されるという意味合いから、「学年末」という名になっています。

従って、テストの出題範囲も2学期期末以降の内容がほとんどです。ただ、範囲が少ない教科はそれ以前にさかのぼって総合的・横断的な問題が出されることもあります。

一年を締めくくる定期テストです。これまでの反省を踏まえ、直前まで一生懸命取り組むことは言うまでもありません。

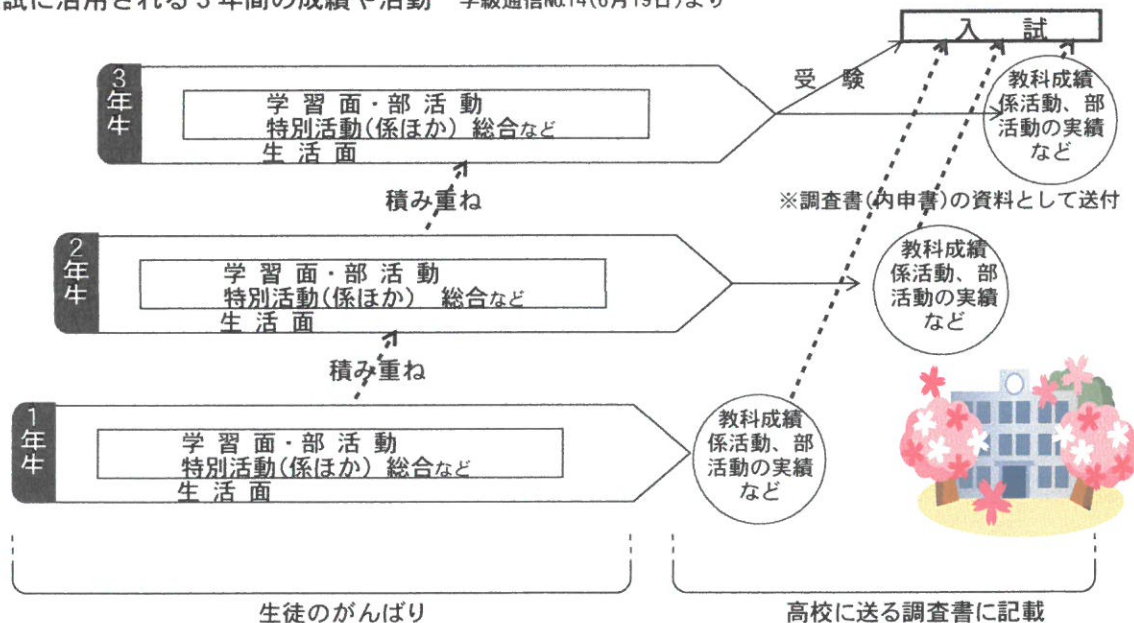
学年末評定

「学年末」という名称が正式に出てくる文書があります。通知票です。これは3学期だけの成績(評定)ではなく、一年を通じた学習状況として記載され、修了式(3/23)に通知票(修了証書)として配布されます。学年末テストと学年末評定の違いは、それぞれが示す期間の違いにあるとも言えます。

2年次の成績として受験する高校に送付されるのは何でしょうか。通知票に記載された「学年末評定」の方です。これが調査書という書類に記載されるのです。

締めくくりの学年末テストで十分な成績を残すことは、学年末評定の「5・4・3…」にも関わってきます。また、この時期の頑張りや3月上旬の第2回学力テストに、そして3年生に進級後の学習にも良い影響を及ぼしていきます。

入試に活用される3年間の成績や活動 学級通信No.14(6月19日)より



【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338